

業務連絡報

2023年 3月14日 第1703号

国鉄労働組合東日本本部

発行責任者 伊藤 隆夫

編集責任者 彦田 貴弘

JR 東日本が新賃金回答 【ベア】所定昇給額 1/4 + 4,000円 エルダー3,000円、テンポスタッフ50円

本日、「2023年度4月1日以降の賃金改善等についての申し入れ」（国労東日本申第14号、2023年2月13日付）の第3回交渉が開催され、会社より回答が示されました。

会社は、「足元の業績や中長期的な経営見通しを踏まえるとともに、コロナ禍の2年間における賃金引上げの状況や、物価上昇等が社員の生活へ与える影響などを総合的に勘案した」として、

- ① 定期昇給については、昇給係数4を実施。（令和5年4月1日現在、満55歳未満の社員）
- ② ベースアップについては、所定昇給額の4分の1の額に4,000円を加える。
- ③ エルダー社員については、基本賃金に3,000円を加える。
- ④ テンポラリースタッフについては、1時間当たりの賃金額に50円を加える。とした、回答内容を示してきました。

組合としては、「我々が求めていた要求からすれば不十分であり、とりわけ付帯する要求として求めていたグループ会社社員に対する配慮には答えていない」ことから、「持ち帰り検討」としました。本日の回答ならび諸元は以下の通りです。

1.新賃金について

(1)令和5年4月1日現在、満55歳未満の社員

- ・定期昇給を実施し、その際の昇給係数は4とする。
- ・基本給改定を実施し、基本給に対し所定昇給額の4分の1の額及び4,000円を加える。なお、主幹職B以上、技術専任職及びS等級以上には200円を、主務職及びT等級には100円をさらに加える。

(2)令和5年4月1日現在、満55歳以上の社員

- ・基本給改定を実施し、令和5年4月1日現在の基本給額に対し、在級す

る等級により前項に準じて計算した額を加える。

*詳しくは、国労東日本ダイジェスト版【No.241】を参照のこと。

(3) エルダー社員

・基本賃金改定を実施し、基本賃金に3,000円を加える。

なお、等級区分(5)には200円を、(4)には100円をさらに加える。

(4) テンポラリースタッフ

・基本給改定を実施し、1時間当たりの賃金額に50円を加える。

(5) 精算日(予定)

・令和5年6月23日(金)とする。

2. 諸元について

JR東日本の諸元項目		2022年度	2023年度
社員数		47,600人	45,800人
平均年齢		38.8歳	38.8歳
平均勤続年齢		15.6年	15.5年
基準 内 賃 金	基本給額	290,397円	291,534円
	管理手当等	12,232円	12,838円
	都市手当	22,551円	23,364円
	扶養手当	5,840円	5,783円
	合計額	331,020円	333,519円
定期昇給率		1.97%	1.94%
賃金改善額平均		—	5,957円

3. 健康経営の推進に向けた総合的な処遇改善

・人間ドックにおける自己負担額の見直し

種別	自己負担額(円)	
	現行	改定後
3歳毎	自己負担ゼロ	自己負担ゼロ
休職者(3歳毎)	5,000円	自己負担ゼロ
休職者	5,000円	5,000円
希望者	7,000円	
3歳毎(配偶者)	5,000円	
希望者(配偶者)	7,000円	

以上